

2024年7月28日 聖霊降臨節第11主日礼拝次第

主日礼拝

前奏 (黙想)

招きの言葉 箴言9章1～6節(旧約1002)

讃美歌 472(朝ごとに主は)

主の祈り <C>(讃美歌93-5)

詩編交読 詩78編23～39節(交読詩編89)

聖書 コリントの信徒への手紙一11章23～29節(新約314)

祈禱

讃美歌 57(ガリラヤの風かおる)

説教 「ふさわしくないままで」田中雅弘牧師

讃美歌 406(聖霊ゆたかに)

信仰告白 使徒信条<B>(讃美歌93-4)

献金

讃美歌 88(心に愛を)

派遣祝福

後奏 (黙想)

報告

※讃美歌は原則として全節を歌います。

聖書 コリントの信徒への手紙一11章23～29節

主の晩餐の制定

23 わたしあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、24 感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。25 また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。26 だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。

主の晩餐にあずかるには

27 従って、ふさわしくないままで主のパンを食べたり、その杯を飲んだりする者は、主の体と血に対して罪を犯すこととなります。28 だれでも、自分をよく確かめたうえで、そのパンを食べ、その杯から飲むべきです。29 主の体のことをわきまえずに飲み食いする者は、自分自身に対する裁きを飲み食いしているのです。30 そのため、あなたがたの間に弱い者や病人がたくさんおり、多くの者が死んだのです。31 わたしたちは、自分をわきまえていれば、裁かれはしません。32 裁かれるとすれば、それは、わたしたちが世と共に罪に定められることがないようにするための、主の懲らしめなのです。33 わたしの兄弟たち、こういうわけですから、食事のために集まる時には、互いに待ち合わせなさい。34 空腹の人は、家で食事を済ませなさい。裁かれるために集まる、というようなことにならないために。その他のことについては、わたしがそちらに行ったときに決めましょう。

主の祈りC(讃美歌21 93-5-C)

司式者) 天の父

一同) わたしたちの父よ、

み名があがめられますように。

あなたの国が来ますように。

みこころが天と同じく地でも行われますように。

きょうのパンを きょうお与えください。

わたしたちの負い目をおゆるしてください。

わたしたちも負い目をゆるし合います。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

かえって悪からお救いください。

国も力も栄えも、限りなくあなたのものです。アーメン

讃美歌472番

- 1 朝ごとに主は 目を覚まさせ、  
私の耳に 語りかける。  
主のみ言葉で 迎える朝、  
私と共に 主はおられる。
- 2 神がこの世を 造られた日、  
その時のように 神は語る。  
神が与えた 永遠の言葉、  
弟子たちのように 私も聞く。
- 3 「従え」と主が 言われる時  
しりごみせずに 私は行く。  
枷をはずして 自由を与え  
変えてくださる、主は私を。
- 4 主のみ言葉は 恵みに満ち、  
私を包み 救いとなる。  
主のみ光は 暗い日にも  
私を囲み 照り輝く。

讃美歌57番

- 1 ガリラヤの風薫る丘で  
人々に話された  
恵みのみ言葉を  
わたしにも聞かせてください。
- 2 嵐の日 波たける海で  
弟子達をさとされた  
力のみ言葉を  
わたしにも聞かせてください。
- 3 ゴルゴタの十字架の上で  
罪人を招かれた。  
救いのみ言葉を  
わたしにも聞かせてください。
- 4 夕暮れのエマオへの道で  
弟子たちに告げられた。  
命のみ言葉を  
わたしにも聞かせてください。

讃美歌406番

- 1 聖霊ゆたかに 恵みをもたらす。  
神に背を向けて 歩む人にさえ。
- 2 祈る群れの上 聖霊はくだり  
和解の言葉を 語り出す奇跡。
- 3 闇の中でさえ 聖霊は光り  
混乱の中で 歩みを導く。
- 4 主なる聖霊と 出会う者は皆  
石の心さえ 脈打ち始める。
- 5 聖霊を受けて イエスを主と信じ  
十字架の勝利を 伝えよ、世界に。  
ハレルヤ。

讃美歌88番

心に愛を 豊かにみだし  
日ごとのわざに つかわしたまえ